

VisualTiles® 事例 | 横手市増田まんが美術館



©横手市増田まんが美術館



©横手市増田まんが美術館



©横手市増田まんが美術館

プロジェクト概要

複合施設の一角に開設されていた「まんが美術館」を、全館に拡張してリニューアル。20万枚以上のマンガ原画（生原稿）を収蔵し、劣化と散逸を防ぐ「蔵」のある、本格的なマンガの美術館に生まれ変わりました。来館者がマンガの世界と現実の世界を行き来しながら「マンガ」というメディアを楽しめる施設です。

VisualTiles® 導入前の課題

マンガ原画のアーカイブ活動を推進する中で、アーカイブデータの整理が課題でした。世界的に価値のある原画を後世に残すための収蔵環境を整えつつ、それらのデジタルデータを来場者も手軽に閲覧できる仕組みが求められていました。

VisualTiles® 導入効果

保管用データベースを構築しテーブル型タッチサイネージを導入することで、原画スキャンからデータ閲覧まで一気通貫した仕組みを実現しました。また VisualTiles® のエンジンにより高解像度データも快適に操作でき、繊細なペンさばきや作画タッチなど細かな表現も鑑賞可能にすることで、文化的価値としての発信を強化しました。

基本情報

事業主 横手市
所在地 秋田県
オープン日 2019年5月

VisualTiles® 紹介ページ
(丹青社公式 HP)



お問い合わせ

